

**地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金
（地方創生先行型）の検証について**

平成28年8月26日

第6回富良野市総合戦略有識者会議提出資料

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金 (地方創生先行型)とは

- 本交付金は、富良野市が総合戦略を策定する前(平成27年度中)に、地方版総合戦略に位置づけられる見込みのある事業を先行して行う事業に対して、国が100%の交付金を交付するものです。
- 本交付金は、国への実績報告として、富良野市総合戦略有識者会議において、事業の効果の検証を行うことが義務付けられています。

	交付金事業名	交付金充当額	H28.3の重要業績評価指標(KPI)
1	地方版総合戦略策定経費	9,046,000	—
2	青年就農支援事業費(営農指導促進事業費補助金)	804,000	雇用就農者2人/年
3	緑峰高校農業特別専攻科学生確保対策事業費	420,000	緑峰高校農業特別専攻科修了者2人/年
4	中小企業振興事業費	8,620,000	新規出店数5件
5	富良野・美瑛キャンペーン推進事業費	500,000	商談数10社のうちツアー催行2社
6	観光インフォメーション業務委託料	9,649,000	宿泊延数700,000泊
7	富良野市観光促進協議会補助金	6,800,000	宿泊延数700,000泊
8	スノーファンタジー推進協議会補助金	1,831,000	冬季入込数3%増の520,651人
9	外国人観光客誘致対策事業費	6,168,000	中国宿泊延数20%増の5,616泊
		43,838,000	

青年就農支援事業費（営農指導促進事業費補助金）

【Plan】計画

【事業の目的】

本事業は、若者が就農研修を円滑に行えるように、研修指導を行う農業指導者に対して、研修実施に伴う経費の一部を助成することで、雇用就農者の育成・確保を図ることを目的とする。

【事業の内容】

- 研修指導者に対する助成
対象経費の1/2補助
- 指導者グループへの助成
定額5万円/年

【Do】実施

農業研修指導者8件に対し
1,081,000円の助成

【Check】評価

目標値：雇用就農者数 2人/年
実績値：雇用就農者数 3人/年

【Action】効果・改善

雇用就農を希望する方を指導する指導農家等の協力得ながら、目標値2人を上回る3人の雇用就農者の確保が図られた。

緑峰高校農業特別専攻科学生確保対策事業費

【Plan】計画

【事業の目的】

本事業は、市内の農家後継者である農家子弟等が、地元で農業に従事しながら、農業を学ぶ機会を確保するため、緑峰高校農業専攻科に通う学生に対して学費等の一部を助成し、農業後継者の育成を図ることを目的とする。

【事業の内容】

- 対象経費のうち
 - ・1年生は上限10万円
 - ・2年生以上は上限30万円

【Do】実施

1年生2名、2年生3名に対し
420,000円の助成

【Check】評価

目標値：専攻科修了者数 2人／年
実績値：専攻科修了者数 3人／年

【Action】効果・改善

農業後継者育成を行う緑峰高校農業特別専攻科の修学へのインセンティブとなり、農業後継者の育成が図られている。

中小企業振興事業費

【Plan】計画

- ①新規出店家賃補助事業
補助率1/2 補助限度額5万円
- ②店舗等新築改修費補助事業
地元業者発注店舗改修時に定額補助
- ③新規イベント補助事業
補助率2/3 補助限度額10万円
- ④情報発信PR支援事業
補助率1/2 補助限度額10万円
- ⑤人材育成促進事業
補助率2/3 補助限度額10万円
- ⑥新規開業新事業展開支援事業
事業費補助1/2 補助限度額100万円
- ⑦事業拡大支援事業
事業率1/2 補助限度額30万円

【Do】実施

7事業に対し、37事業者へ
合計8,620,000円の補助

【Check】評価

目標値：新規出店数 5件／年
実績値：新規出店数 14件／年

【Action】効果・改善

本事業により、新規出店数が目標値の2倍出店するなど、中小企業の起業化・販路拡大に一定の効果が見られる。

富良野・美瑛キャンペーン推進事業費

【Plan】計画

【事業の目的】

本事業は、海外からの誘客を図るため、マレーシア・タイ・インドネシアに対し、富良野・美瑛観光圏の首長らのトップセールスを行うことで、通年型の観光地域づくりを図ることを目的とする。

【事業の内容】

- トップセールスセミナー運営委託料
- トップセールス旅費

【Do】実施

富良野・美瑛広域観光協議会
負担金500,000円

【Check】評価

目標値：商談数10社のうちツアー
催行数 2社
実績値：商談数10社のうちツアー
催行数 4社

【Action】効果・改善

富良野・美瑛観光圏6市町村が連携し、東南アジアへトップセールスすることで、ツアー催行数が倍増し、インバウンド効果が図れている。

観光インフォメーション業務委託料

【Plan】計画

【事業の目的】

市がふらの観光協会に対し、観光インフォメーションセンターに関する業務を委託し、さらに「ワンストップ窓口」「情報発信の一元化」「外国人対応」を強化することで、平成29年に予定されている国の「ブランド観光圏」の認定をめざすことを目的とする。

【観光インフォメーションセンターの事業内容】

- 観光情報発信業務
- 観光案内・相談業務
- 外国人による英語圏対応業務

【Do】実施

ふらの観光協会への委託料
9,696,578円

【Check】評価

目標値：宿泊延数 700,000泊
実績値：宿泊延数 759,614泊

【Action】効果・改善

観光客に対するきめ細やかな情報発信・情報提供により、誘客の拡大や観光客の満足度に繋がっている。

富良野市観光促進協議会補助金

【Plan】計画

【事業の目的】

市、観光協会等で組織する同協議会では、4月・11月は人材育成を目的とした「観光アカデミー」の実施、5・6月は「アウトドア・チャレンジシリーズ」の展開、7・8月は「花」観光の推進、9・10月は「演劇」を核とした文化振興、12～3月は「雪」をテーマにした「富良野での冬の過ごし方の提案」を再構築し、通年・滞在型の観光振興を図ることを目的とする。

【観光促進協議会の事業内容】

- 滞在型・通年型観光の推進
- 受入環境整備に向けた人材育成
- 国内、海外へのプロモーション活動
- メイドインフラノ事業の推進

【Do】実施

富良野市観光促進協議会補助金
6,800,000円

【Check】評価

目標値：宿泊延数 700,000泊
実績値：宿泊延数 759,614泊

【Action】効果・改善

宿泊延数が増加するなど、国内・海外へのプロモーションや季節ごとの過ごし方の定着がみられている。

スノーファンタジー推進協議会補助金

【Plan】計画

【事業の目的】

観光協会や料飲店組合等で組織する同協議会は、冬のイベントの開催や域内循環バスの運行による移動手段を確保することで、「冬の富良野の過ごし方」を観光客に提案し、冬季の閑散期対策を図ることを目的とする。

【スノーファンタジー推進協議会の事業内容】

- スキー客活性化のためのイベント開催
- ナイトイルミネーション設営事業
- ちびっこ向け雪あそび開催事業
- 冬季シャトルバス運行事業

【Do】実施

スノーファンタジー推進協議会
補助金1,831,123円

【Check】評価

目標値：冬季観光入込客数520,651人
実績値：冬季観光入込客数530,808人

【Action】効果・改善

冬季観光入込客数が増加するなど、冬季観光の底上げに向けた対策に効果が見られる。

外国人観光客誘致対策事業費

【Plan】計画

【事業の目的】

中国語や韓国語に対応できるスタッフを確保することで、インバウンドにより急増する中国・台湾・香港・韓国からの視察・相談対応や、外国語標記によるパンフレット・WEB等の情報発信を行うことを目的とする。

【事業の内容】

- 中国語対応スタッフ1名雇用
- 韓国語対応スタッフ1名雇用

【Do】実施

国際観光事務非常勤嘱託職員
2名 6,168,000円

【Check】評価

目標値：中国宿泊延数： 5,616人
 韓国宿泊延数： 4,548人
実績値：中国宿泊延数： 33,877人
 韓国宿泊延数： 5,284人

【Action】効果・改善

急増する中国語圏からの観光客への対応は必要不可欠であり、今後、さらなる新規開拓に取り組んでいく。